様式例－評2　評議員会招集手続きの省略における同意書

社会福祉法人〇〇〇

理事長　様

評議員会の招集手続省略に関する同意書

私は、社会福祉法第45条の9第10項により準用される一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第183条の規定（評議員会の招集手続省略）に基づき、招集の手続を経ることなく下記のとおり評議員会を開催することに同意します。

記

1　日　時

　　〇年〇月〇日（◯曜日）　〇時〇分～

2　場　所

　　社会福祉法人〇〇法人本部　会議室

3　議題・議案

（1）報告事項　〇〇年度事業報告の件

（2）決議事項　第1号議案　〇〇年度決算承認（計算書類・財産目録の承認）の件

　　　　　　　　 第2号議案　定款変更の件

以上

年　　月　　日

評議員　　　　　　　　　　　印

【様式例に関する補足】

・招集通知の省略をする場合は評議員全員の同意が必要です。

・定時評議員会においても、招集通知を省略すること自体はできますが招集通知の様式例記載のとおり、理事会と定時評議員会の間隔は2週間（中14日）以上あける必要があるため、開催間隔を早めることはできません。